

環境学習施設の つくり方

—地域に多面的価値を創出する施設—

モノ・ヒト・コトの視点で見る
環境学習プログラム



環境学習施設の役割は、環境への理解を深めるとともに、地域の価値を再発見し、地域の活性化につなげることを目的に、さまざまな環境学習プログラムの提供を行うことにあります。

環境学習プログラムには色々な視点があります。自然や生物の観察を通じて、生物多様性や生態系の重要性を学ぶ「自然観察」、ごみ拾いや、

植樹活動など地域の環境保全の意識を高める「環境保全」、地球温暖化や資源の利用について学ぶ「エネルギー・資源」、ごみ問題やリサイクルの方法について学ぶ「ごみ減量・リサイクル」、地域の伝統工芸品や農業、観光などの取り組みを通じて学ぶ「地域資源活用」など多岐にわたります。

今回は、環境学習施設において行われる環境学習プログラムを、モノ・設備、ヒト・施設に関わる人達、コト・ワークショップの視点で、事例とともに見てみたいと思います。

モノ・さまざまな設備とプログラム

ごみ処理施設では、その工程を学ぶための見学コースを設けて、小学校の社会科見学や一般の見学者を受け入れています。それ以外にも環境学習プログラムを開催するためのさまざまな設備が併設されています。

国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」(兵庫県川西市)には、天然芝を敷いた約8000㎡の「多目的広場」があり、屋外フリーマーケットなどの会場として利用されています。不用品や再生可能なものを



「多目的広場」で開催したフリーマーケットのようす(国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」)

持ち寄って売買するフリーマーケットは、ごみの減量を目指す環境学習施設が行う格好のイベントです。ここでは屋内での2回を含めて年4回企画し、屋外の多目的広場では、5月・11月頃に開催していますが、50ものグループが出店し、およそ1000人もの人出となります。その他にも少年サッカーの練習や大会開催などにも利用されています。多数の人々が集まる絶好の機会を利用し、環境学習のための冊子やチラシを配布し、啓発に努めています。

富士市新環境クリーンセンターには、修理再生施設「ふじさんエコトピア」と余熱利用体験施設「ふじかぐやの湯」があり、市民の憩いの場



ふじエコフェスタで環境プログラムを楽しむ子どもたち(富士市新環境クリーンセンター)

となっています。「ふじさんエコトピア」には展示室、修理再生室、食料再生室などがあり、市内の環境団体と運営を担う指定管理者が協働で環境プログラム等を活発に開催しています。さらに、屋外にある森林環境創造ゾーンでは、生物多様性などを学ぶ自然観察会も開催されています。

ヒト・施設に関わる人達

環境学習プログラム開催には地域住民やNPO団体・自治会などと協力し、地域の特徴を生かしたプログラムを実施することが大切です。また、地域の人たちに環境問題や自然

環境の重要性を伝えることで、地域全体で環境保全に取り組むことができます。

豊中市伊丹市クリーンランドでは、毎年ボランティア養成講座を開催しています。2023年度は35人の方がボランティアスタッフとして登録し、施設見学の案内や市民講座・出前講座などの開催、イベントのスタッフとして活躍しています。

ボランティア活躍の場として、愛知県豊田市の事例を見てみたいと思います。豊田市では、市民とNPOと行政が共働で42万人のエコライフの実現を目指すため、市民ボランティアを育成・研修し、さらなる活躍ができるさまざまな事業を展開し



ボランティアスタッフによる市民講座(豊中市伊丹市クリーンランド)



中学生に環境講座を行っている「エコライフの案内人」(豊田市環境学習施設エコット)



「分解ワークショップ」でパソコンの分解に挑戦する小学生(国崎クリーンセンター啓発施設「ゆめほたる」)

モノ・ヒト・コトの視点でつくる環境学習プログラム

今回は、環境学習施設で行われている環境プログラムについてモノ・ヒト・コトの三つの視点で整理をしました。近年、環境学習施設の役割も多様化し、地域からさまざまな環境学習プログラムの提供を求められています。

ごみ処理や3Rだけでなく、多様化する環境問題について学び理解を深めること、また地域課題として多くの住民と共有するための場として、環境学習プログラムは有効な手段です。

今後は、より楽しむことができ、学びの深まるプログラムを展開するべく、全国の各環境学習施設が協力していくことも重要ではないかと実感しました。

環境学習施設研究会

●連絡先●

環境学習施設研究会

「環境学習施設研究会」で検索すると、(一社)廃棄物資源循環学会環境学習施設研究会のページがでできます。同部会がfacebookの「環境学習施設を考える会」も運営しています。